

小・中・高の接続 (小学校とのつながり)

● Get Ready では小学校(外国語活動教材 *Hi, friends!* など)で触れてきた単語・表現や活動をふり返り、中学校への接続をスムーズにします。

- ・小学校で育まれたコミュニケーション能力の素地を確認できます。
- ・アルファベットや単語を楽しみながら書くページを設けました。

Get Ready ① コミュニケーションを楽しもう



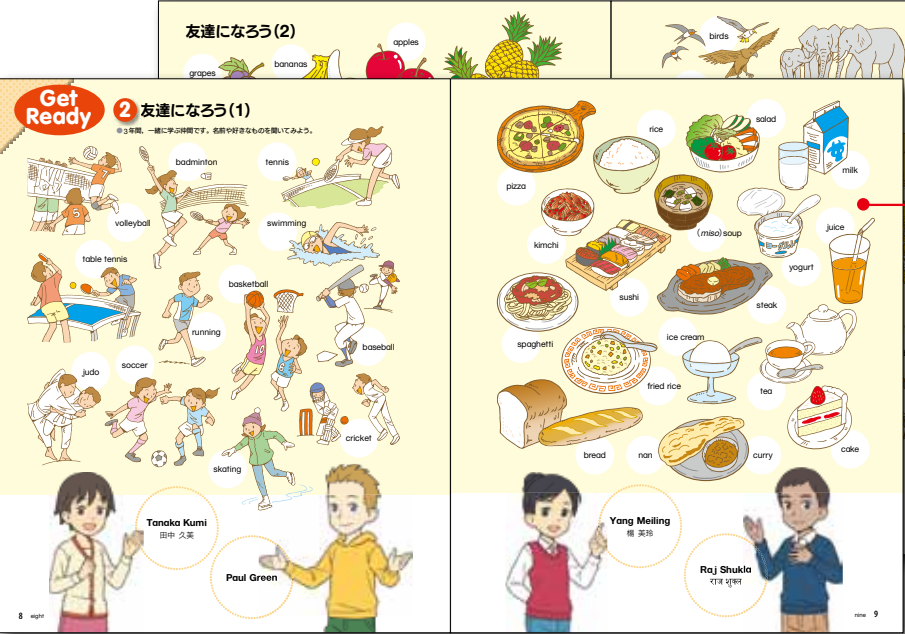
慣れ親しんだ表現・活動から授業をスタート

小学校で体験したコミュニケーションの場面を取り上げて確認します。
例) あいさつ・道案内・買い物・自己紹介など

リスニング・スクリプト

Clerk: What would you like?
Paul: I'd like a chocolate ice cream.
Clerk: A chocolate ice cream.
Here you are.
Paul: Thank you.

Get Ready ② 友達になろう (1) (2)

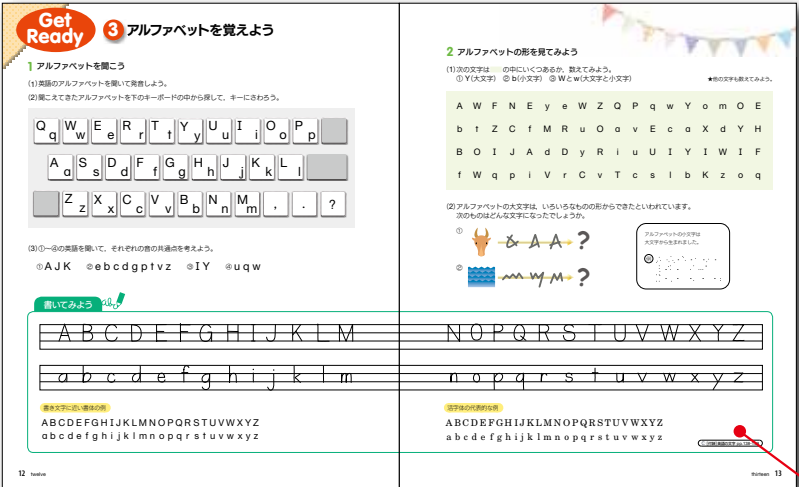


登場人物たちの自己紹介を聞きます。
☆小学校で慣れ親しんだ語彙や表現を使って、名前や好きなものについてやりとりをします。
(スポーツ・食べ物・野菜・果物・動物)
☆小学校で親しんだ活動(タッチングゲームなど)で、単語を確認します。

リスニング・スクリプト

Let's study English together.
What are their names? What do they like? Let's listen and find out.
Kumi: Hello. My name is Tanaka Kumi. I like basketball. Let's play basketball.
Paul: My name is Paul Green. I'm from the USA. I play soccer. Do you like soccer?

Get Ready ③ アルファベットを覚えよう



標準配当時間: 1 見開き 1 時間
※ Get Ready の段階では、つづりまで身につける必要はありません。

スモールステップで文字を導入

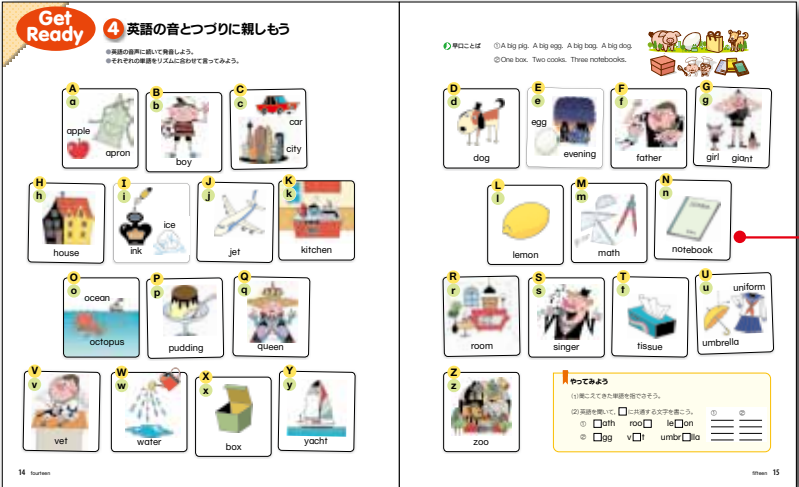
小学校との接続で課題とされている文字についても、丁寧に取り上げています。
・アルファベットの太文字・小文字を書く (Get Ready ③、付録「英語の文字」「英語の筆記体」)
・単語を書く (Get Ready ④)
・文を書く (Lesson 1～3 は四線で例示)
・楽しんで書く (付録「グリーティングカードを送ろう」など)

アルファベットの音と形を意識させます。
☆ゲームなどで楽しみながら文字の形をしっかりと覚えます。

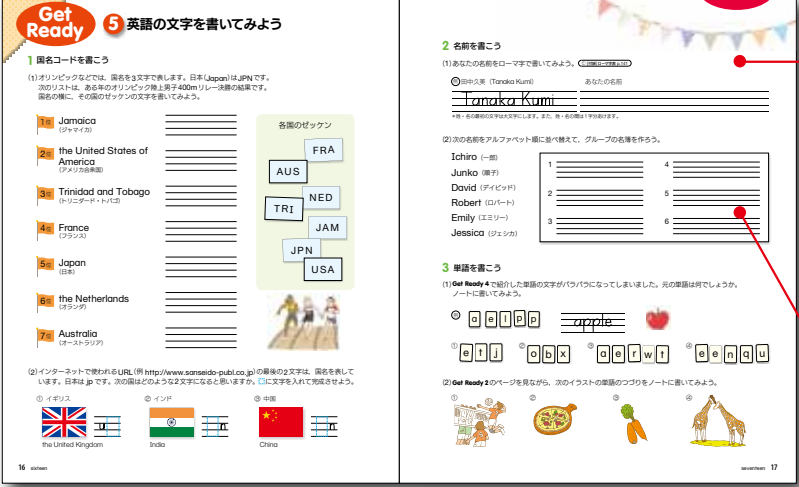
音とつづりを意識

イラストとつづりを見ながら、アルファベットの音と文字の関係について興味・関心を高めます。
☆単語をリズムに合わせて言ったり、早口ことばなどの活動を行います。

Get Ready ④ 英語の音とつづりに親しもう

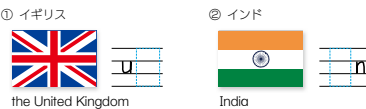


Get Ready ⑤ 文字を書いてみよう



文字や単語を書く練習で Lesson の準備

文字を並べ替えて国コードや単語を書くなど、楽しみながら大文字・小文字を書く練習をします。
例)



名前を書く練習を通して、ヘボン式ローマ字の確認をします。
(ローマ字表は巻末の付録にあります。)

小・中・高の接続(小学校とのつながり)

音から文字へ。小学校から中学校へのスムーズな接続。

- 小学校外国語活動で慣れ親しんだ聞く活動から導入し、理解から表現、音声から文字の流れの中で、読む・話す・書く活動を総合的に展開し、英語の文法や語彙を身につけます。

1 年の Lesson 1 ～ 3 はこのページ構成です。
標準配当時間：1 見開き 1 時間
※このページから、文法や単語などを習得する学習が始まります。

聞き取りの活動から導入

短い会話をたくさん聞かせる中で、基本文に着目し、文のしぐみに気づかせます。

リスニング・スクリプト

No.1

Ken: Hello. I am Kato Ken.
Meiling: Excuse me?
Ken: Ken. K-E-N.
Meiling: Ken. I am Meiling. Yang Meiling.
Ken: Nice to meet you, Meiling.
Meiling: Nice to meet you too, Ken.

No.2

Kumi: Hello. I am Tanaka Kumi.
Paul: Pardon?
Kumi: Kumi. K-U-M-I.
Paul: Kumi. I am Paul. Paul Green.
Kumi: Nice to meet you, Paul.
Paul: Nice to meet you too, Kumi.
(以下略)

付録 教室で使う英語

教室で使われる 32 の表現をイラスト入りで集めました。

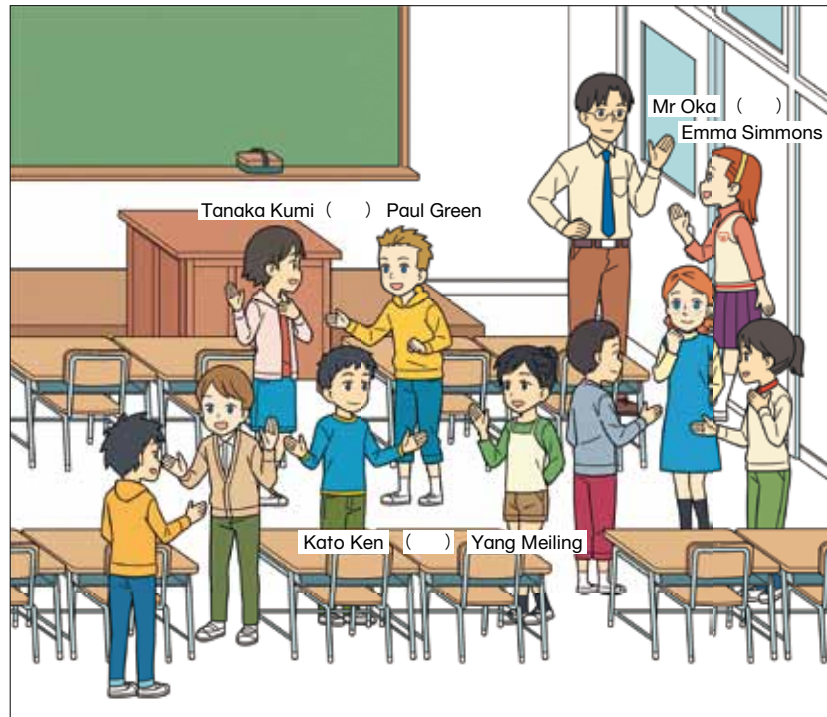


Lesson 1 I Am Tanaka Kumi

GET Part 1

●中学校での生活が始まり、久美たちがクラスメートとあいさつをしています。

聞いてみよう だれとだれの会話が聞き取って、①～③の番号を()に書き入れよう。



POINT ●「私は～です」

I am Tanaka Kumi.

20

twenty

基本文を文字で確認します。

この課で学ぶこと

- あいさつの仕方を知る。
- I am ～. / You are ～. の表現を理解し、使う。
- 自己紹介をしたり、気持ちや状態を伝えたりする。

Kumi: Hello. I am Tanaka Kumi.

Paul: Pardon?

Kumi: Kumi. K-U-M-I.

Paul: Kumi. I am Paul. Paul Green.

Kumi: Nice to meet you, Paul.

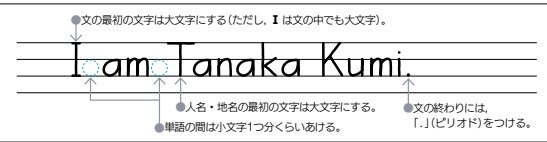
Paul: Nice to meet you too, Kumi.



話してみよう ペアになり、例にならってあいさつしよう。そして相手の名前をメモしよう。

- A: Hello. I am Ken, K-E-N.
- B: Hello. I am Emma, E-M-M-A.

書いてみよう 下の例にならって、自分の名前を紹介する文を書いてみよう。



一番伝えたいことを強めに言う。I am Paul. Nice to meet you.

…から上は中学校で身につけたい単語です。I などの太字の単語は特に大切です。

Words

- i
- am
- Mr
- hello
- pardon
- Pardon?
- nice
- to
- meet
- you
- Nice to meet you.
- too

Paul Green
ポール・グリーン
Yang Meiling
ヤン・メイリン
Emma Simmons
エマ・シモンズ

Q&A

久美になったつもりで()に入ることを書こう。
I () Tanaka Kumi.

Notes

- 日本人の名前
日本人の名前を英語で表現するとき、①日本語と同様「姓+名」とする言い方と、②英語圏での言い方に合わせて「名+姓」とする言い方の2通りがある。この教科書では①で統一している。
- Mr (p.20)
Mr. のようにピリオドをつける書き方もある。
- too (I.6)
Nice to meet you, too. のように too の前に「I」(コンマ)をつける書き方もある。

* I.6 = Line 6 (6行め)

音から文字へつなぐ本文

左ページの「聞いてみよう」のリスニング活動で、すでに聞いている本文を読み、音から文字へとつなぎます。

基本文を使った表現活動

「話してみよう」では、学習した文法や語彙を使って簡単な活動をし、定着をはかります。
「書いてみよう」では、英文を書きとめることで、定着をはかります。
☆ Lesson 3 まで、四線に見本を提示しています。

Words & Sounds

Lesson 1 ～ 6 のあとには、よく使う身近な単語を集めた Words & Sounds を配置しました。

- ① 数字
- ② 曜日と教科
- ③ 1 日の生活
- ④ 季節と月
- ⑤ 色と大きさ
- ⑥ いろいろな場所

